

学年だより

土浦市立土浦第六中学校
第7学年 20号
H30. 11. 16発行

☆宿泊学習を終えて☆

天候に恵まれ、無事に5日間の宿泊を終えることができました。子どもたちはこの5日間で、友達と協力をしたり、係の仕事に責任をもって行動したり、時間を守ったりと、宿泊学習のねらいを意識してしっかりと生活でき、その姿から成長を感じました。8年生からのアドバイスも大きかったと思います。また実行委員は、声かけや司会進行など様々な場面で全体をリードする素晴らしい姿が多く見られました。

この5日間の出来事を、ご家庭でも話題にしてもらえればと思います。ここで簡単に5日間の内容を紹介します。

【1日目】

《入所式》

静かな態度で入所式を行うことができ、よいスタートができました。

《学びの広場》

6つのコースに分かれ、数学の問題集やプリントの問題に取り組みました。積極的に質問をしたり、難題に粘り強く解いていたりするなど、意欲的な姿が多く見られました。

【2日目】

《自然災害教室》

つくば市にある国立研究開発法人防災科学研究所から講師の先生を招いて行いました。強風や水害、地震の怖さを、ミニチュアの道具を使って分かりやすく説明してくれました。空気砲など、興味がわく道具が次々と出てくることで、高い関心をもって学ぶことができました。

【3日目】

《野外炊飯》

東部ガスから4名の講師の先生を招き、エコクッキングを含めた野外炊飯を行いました。環境を考えた調理について学んでから、実際に作りました。マニュアルを見ながら、エコを意識して友達と協力しながら楽しく作ることができました。作り方のマニュアルは本日配付しましたので、ぜひご家庭でも作っていただければと思います。



↑ 活躍した実行委員



↑ 学びの広場



↑ 自然災害教室



↑ 野外炊飯

《歩く会》

約6 kmのハイキングコースを歩きました。スタートから急な坂道がありましたが、友達と声をかけあい、時には背中を押してあげるなど、協力して頑張る姿が見られました。山頂からの景色はとてもきれいで、山を登った達成感もあったようです。一人一人が力を出し切って頑張った歩く会でした。



↑ 歩く会

【4日目】

《スケート教室》

講師の先生が、靴の履き方から滑り方まで丁寧に教えてくれ、最後はほとんどの生徒が滑れるようになりました。難しい技にチャレンジしている生徒もあり、楽しく活動することができました。3月まではスケートができるようですので、機会があればまた滑ってみたいと思います。



↑ スケート教室

《笠間焼》

手ひねりでの笠間焼を行いました。茶碗やお皿など自分が作りたいものを作りました。一人一人が個性豊かな作品を作っていたので、焼きあがった完成品がとても楽しみです。12月に届く予定ですので、学校に届き次第お渡しします。



↑ 笠間焼体験

《おもしろ理科実験》

6つの理科実験の中から、自分で選び体験をしました。星空観察では、月と火星の位置関係を実際に見ながら学ぶことができ、いつもと違った環境で観察できたようです。どの実験も日常生活では、あまり体験できない内容であり、楽しく実験することができました。



↑ おもしろ理科実験

【5日目】

《奉仕作業》

5日間お世話になった青年の家に感謝の気持ちを込めて奉仕作業を行いました。それぞれの分担場所を隅々まで一生懸命に清掃することができました。

《学年レク》

ドッジボールとクイズを行いました。見事総合優勝したクラスは4組でした。



↑ 学年レク

《保護者の皆様へ》

本日、宿泊学習の保護者アンケートを配付しました。連休明けの20日に回収したいと思いますので、ご協力をよろしくお願い致します。